

富里市まちづくり市民会議（第3回）の記録（要約）

令和元年8月30日（金）、午後7時より、第3回目の「富里市まちづくり市民会議」が開催されました。

★新市長のあいさつ（五十嵐市長）

（あいさつ要旨）

総合計画は、富里市の羅針盤であり市が成長していくために必要な大きな計画です。

行政だけで作るのではなく、市民と一体になって作り上げていくものなので、皆さんから提出いただく提言書には大きく期待しています。

私もたくさん汗をかいて頑張りますので、皆さんのご協力を今後ともよろしくお願いします。



★ワークショップの進め方の確認（(株)ぎょうせい 木戸 研究員）

（要旨）

今回の第3回目の会議では、前回の会議で話し合っていた「まちの課題」に対して、「今必要なこと（対策）」は何があるかを考えていただきたいと思います。

また、それぞれの対策について、「行政・市民・企業等」誰がどのように取り組んでいくべきかということも考えてみてください。

それではリーダー、書記を中心にワークショップを始めていただき、最後にグループ毎に発表いただきますのでよろしくお願いします。



★班別ワークショップ

○今回のワークショップのテーマは「理想のまちのために今必要なこと」「そのためにそれぞれができること」で、各委員が付箋を用いて班内で意見交換をおこない模造紙に貼り付けグルーピングしていく作業を行いました。

各班の発表はリーダーが行いました。

○A班



○第3回A班リーダー
村井委員

○ B 班



○ 第 3 回 B 班リーダー
佐々木委員

★木戸 研究員からのアドバイス



(要旨)

今回のワークショップでは、協働の目線が入っていたことや、より詳細な対策方法が挙げられていたことが良かったと思います。

今回の会議の「まとめ」と、次回会議で「やること等」をわかりやすく整理した書類を、次回会議前までに皆様に送付させていただきます。

次回は今までに議論された内容を基に、「10年後に実現するまちの姿」「ライフステージごとの幸福」について考えていただきたいと思いますので、書類が届きましたら目を通していただき、各自で考えを整理してきていただければと思います。

※次回は、令和元年9月25日（水）午後7時より、富里市すこやかセンター2階会議室1にて開催。